

平成 25 年度医学部医学科入学者選抜
学士入学（3 年次編入学）
第 1 次選抜試験問題

外 国 語 （ 英 語 ）

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は 10 枚です。指示があってから確認してください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

問題1 以下の英文を読んで、設問1) – 5)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(Epstein Y, Roberts WO. Scand J Med Sci Sports. 2011 を改変)

(注釈)

*¹heat stroke, 热射病

*²exertional, 労作性の

*³encephalopathy, 脳障害

設問 1) 下線部①を和訳しなさい。

設問 2) ②classical heat strokeとはどのような場合に起こるのか、具体的な例をあげて日本語で説明しなさい。

設問 3) 下線部③を和訳しなさい。

設問 4) 下線部④を和訳しなさい。

設問 5) 空所(A)～(D)に入る最も適当な語を選択肢から選んで記号で答えなさい。

ア injury イ severity ウ incidence エ thermoregulation

問題2 以下の英文を読んで、設問1) - 4)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(*Stroke 2011* より改変)

(注釈)

*quality-adjusted life-years : (訳)質調整生存年＝医療経済効果の指標で生存年に生活の質を重みづけしたもの

設問 1) 下線部①が、『食塩摂取は血圧値の主要な決定要因のひとつであり、食塩摂取減量は、血圧の量依存的な降下をもたらす。』という意味になるように空欄に適当な語を入れなさい。

設問 2) 下線部②を和訳しなさい。

設問 3) 食塩摂取量を減らすことによる経済的な試算についてどのように述べられているか、日本語で説明しなさい。

設問 4) 減塩を実現するための self-regulatory voluntary system (自己規制型の自発的方法) の利点と問題点についてどのように述べられているか。日本語で簡潔にまとめて説明しなさい。

問題3 以下の英文を読んで、設問1)ー5)に答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(Sheena Iyengar; The Art of Choosing)

設問 1 下線部①、②、③をそれぞれ和訳しなさい。

設問 2 下線部④の示す内容を 100 字以内の日本語で説明しなさい。

設問 3 下線部⑤の示す「違い」について、200 字以内の日本語で論じなさい。

設問 4 空所(1)～(5)に入る最も適切な英単語を示しなさい。動詞の場合、適切な形に変換しなさい。

設問 5 [A]に入る内容を 100 字以内の日本語で説明しなさい。

問題4 以下の文章を英訳しなさい。

1) 唾液は唾液腺で作られ、食物のデンプンをより小さな分子へと消化を始める酵素を含んでいる。

2) 肥満と運動不足は 2 型糖尿病の主要な危険要因であることが知られているが、最近の研究から得られたエビデンスは、インスリン耐性を増加させること、あるいはインスリン分泌を低下させることにより、酸化的ストレスが 2 型糖尿病の病因に寄与する可能性を示唆している。

3). ロボット外科手術は、腹腔鏡手術と同様な種類の手術である。この種類の手術で可能な細かく正確な動作は、標準的な内視鏡の技術に対して有利な点をもたらす。その一つは、ロボット支援による腹腔鏡手術によって外科医がより侵襲性の低い手術を行うことができることである。